

依頼者 株式会社 旭プレシジョン

検体名 ティノワ

財団法人

日本食品分析センター

東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
 大阪支所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町3番1号
 名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
 九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
 多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号
 千歳研究所 〒066-0052 北海道千歳市文京2丁目3番

2003年(平成15年)04月10日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	方法
溶出試験				
蒸発残留物(溶媒:n-ヘプタン)	5 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下		1	重量法
蒸発残留物(溶媒:20V/V%イタノール)	5 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:水)	5 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:水)	5 $\mu\text{g}/\text{ml}$ 以下		3	重量法
蒸発残留物(溶媒:4V/V%酢酸)	12 $\mu\text{g}/\text{ml}$		2	重量法
蒸発残留物(溶媒:4V/V%酢酸)	30 $\mu\text{g}/\text{ml}$		3	重量法

注1. 溶出条件:表面積1cm² 当たり2mlの溶媒を用い, 25℃で1時間浸漬溶出

注2. 溶出条件:表面積1cm² 当たり2mlの溶媒を用い, 60℃で30分間浸漬溶出

注3. 溶出条件:表面積1cm² 当たり2mlの溶媒を用い, 95℃で30分間浸漬溶出

以上